

## 通電火災にご注意を！

通電火災とは、**停電後、停電が復旧した際の再通電時に発生が懸念される火災**のことをいいます。

通電火災は、阪神淡路大震災や東日本大震災において、火災による二次災害が頻発したことでその要因として注目されました。

最近では、台風の被害による停電からの復旧時にたびたび通電火災が発生しています。以下のことに注意し、出火防止対策をしましょう！

### ■ 停電時、避難時の対策

- ✓ 停電中は電化製品のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く。
- ✓ 停電中に自宅等を離れる際はブレーカーを落とす。  
※平時から忘れないよう、玄関ドアに「避難時ブレーカー断」等の表示をしておく。



### ■ 停電復旧時の対策

- ✓ 再通電時には、漏水等により電化製品が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電化製品を使用する。
- ✓ 建物や電化製品等には外見上の損傷がなくとも、壁内の配線の損傷や電化製品内部の故障により、再通電後、長時間経過したのち火災に至ることがあるため、煙の発生やにおいなどの異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡する。
- ✓ 浸水等により一度水に濡れた電化製品は使用しない。



問い合わせ先  
千曲坂城消防本部  
予防課 予防係  
電話(代)026-276-0119

